



内閣サイバーセキュリティセンター
National center of Incident readiness and
Strategy for Cybersecurity

分野横断的演習の実施について

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ

2022年9月20日

分野横断的演習について

1. 目的

- 分野横断的演習は、重要インフラ行動計画 において「障害対応体制の有効性検証」に位置付けられるものであり、①関係主体の組織全体の障害対応体制が有効に機能しているかどうかを確認し、改善につなげていくこと、さらに ②重要インフラ行動計画の他施策に資することを目的として実施するものである。

(注) 重要インフラ行動計画は、サイバーセキュリティ基本法及びサイバーセキュリティ戦略（閣議決定）に基づき、重要インフラ防護に係る基本的な枠組みとして、政府と重要インフラ事業者等との共通の行動計画を定めたものである。重要インフラ行動計画においては、任務保証の考え方を踏まえ、重要インフラ事業者等は自らの責任においてサイバーセキュリティ対策を実施するとともに、継続的な改善に取り組むこととされ、政府は、必要な支援を行うこととされている。

2. 演習の形態

- 机上演習 集合会場参加と自職場等参加のハイブリッド形式

3. 参加者(昨年度4,769名参加)

- 重要インフラ事業者 [情報通信、金融、電力等の14分野]
- 重要インフラ所管省庁
- サイバーセキュリティ関係機関 等

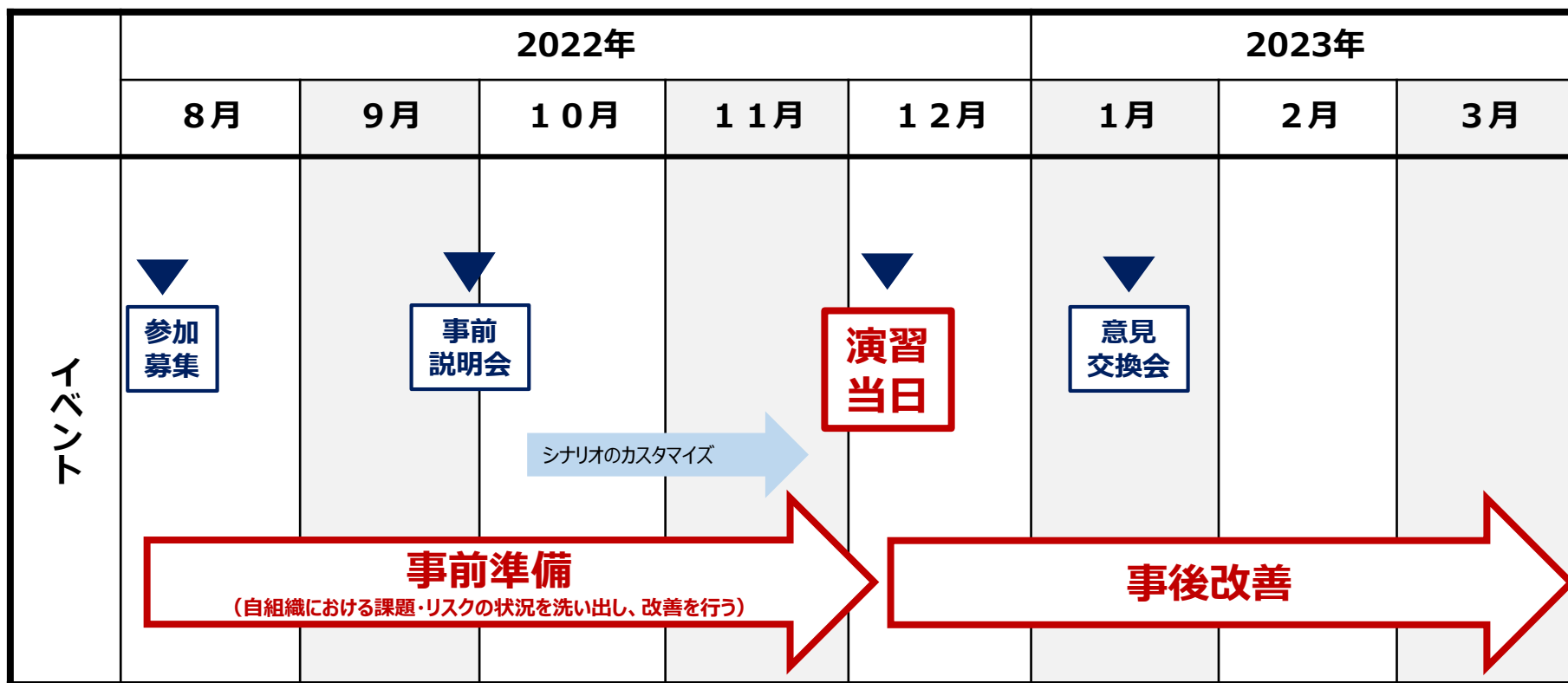
4. 演習の概要

- 重要インフラサービス障害発生時における一連の対応について、参加事業者自身が成すべき対応についてしっかりと事前に整理し必要な改善を行ったうえで演習当日に臨み、限られた時間及び変化する状況下で、準備したものが有効に機能するかを検証する
- 政府は、演習を通じて得た知見・課題を参考資料として重要インフラ行動計画の他施策に提供する
- 演習参加事業者等は以下の取り組みを通じて継続的な改善を行う
 - <事前準備> 自組織における課題・リスクの状況を洗い出し、改善を行った上で演習当日に参加
 - <演習当日> 演習の中で自組織の規定・マニュアル・BCP/IT-BCP等が機能するかどうかを確認し新たな課題を抽出
 - <事後改善> 演習当日に抽出した新たな課題を基に、課題の改善に取り組む
- 演習から得られた重要インフラ防護に関する知見の普及・展開によって、更なる障害対応体制の強化に資する

2022年度分野横断的演習の全体スケジュール

- スケジュールは以下の通り。
 - 2022年度の演習実施は12月9日(金)を予定している。
 - 事前説明会は動画配信とする。
 - 意見交換会は、Webによる複数日開催を検討中。

<2022年度の全体スケジュール>



分野横断的演習による障害対応体制の有効性検証

分野横断的演習は、重要インフラ事業者等の障害対応体制に対してその有効性の検証を行う。

- 「1.1 組織統治の一部としての障害対応体制」及び「1.2 障害対応体制の強化に向けた取組」の個別取り組みごとに、「理想とする将来像」に対する現状が把握できるような検証項目（ベンチマーク）を設定する。

重要インフラ行動計画

理想とする将来像

- ・責務の明確化
- ・組織統治
- ・重要インフラ事業者等における自組織に最適な 防護対策の確保
- ・脅威への包括的な取組
- ・コミュニケーション
- ・社会との共存共栄
- ・定期的な評価・見直し

検証項目（ベンチマーク） 指標（率）や取組内容等の確認

1.障害対応体制の強化

- 1.1 組織統治の一部としての障害対応体制
- 1.2 障害対応体制の強化に向けた取組
 - (1) BCP/IT-BCP
 - (2) CSIRTの効果的な運用
 - (3) 安全基準等の活用（2.安全基準等の整備及び浸透）
 - (4) 情報共有体制の強化（3.情報共有体制の強化）
 - (5) リスクマネジメントの活用（4.リスクマネジメントの活用）
 - (6) 障害発生に関する対応
 - (7) 監査検証
 - (8) その他取組（5.防護基盤の強化）

- NISCは、一連の分野横断的演習（事前準備～演習当日～事後改善）を通じて重要インフラ事業者等による課題抽出及び改善の取組を支援するとともに、上記検証項目の状況についてアンケート等を用いてデータ収集し、指標（率）や取組内容等の確認を行う。
- 重要インフラ事業者等は、重要インフラサービス障害発生時における一連の対応について、しっかりと事前に整理し必要な改善を行ったうえで演習当日に臨み、限られた時間及び変化する状況下で、準備したものが有効に機能するかを検証することで、改善に繋げる。